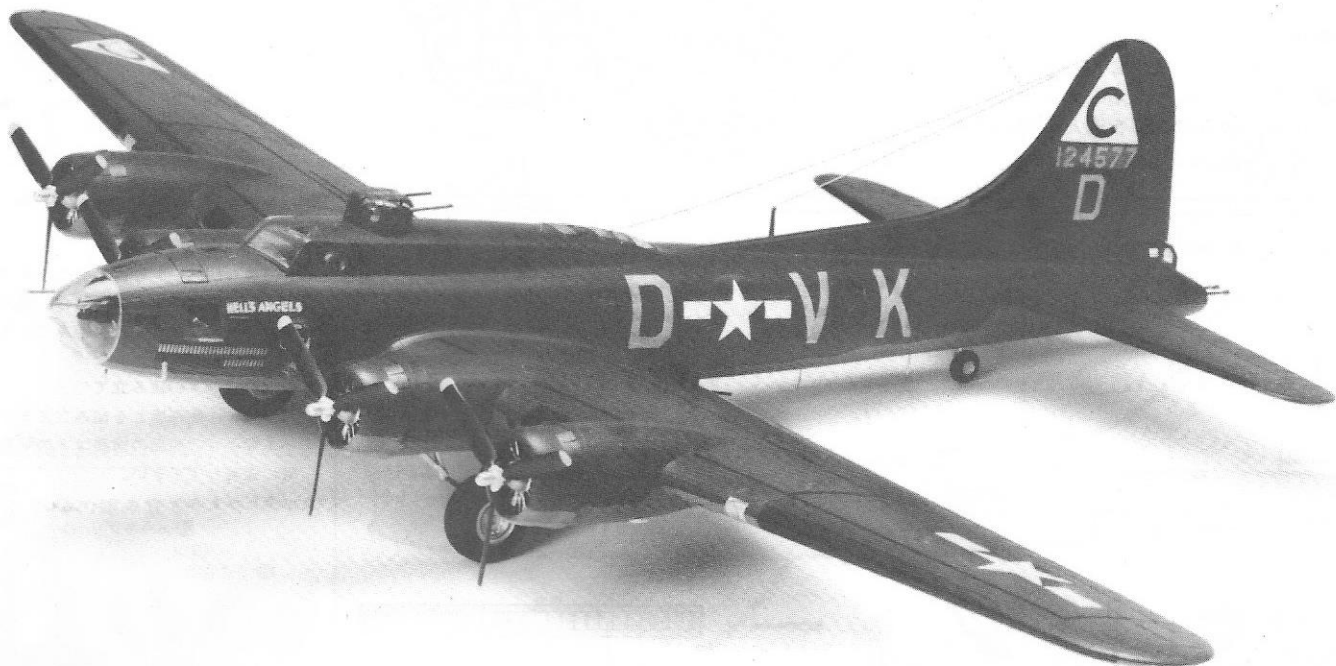


# B-17F FLYING FORTRESS



1/72スケール ボーイングB-17F フライイング・フォートレス



## 《ボーイング B-17F フライイング・フォートレス爆撃機について》

第2次世界大戦で、連合軍を勝利に導いた最高武勲機のB-17は、通称「空飛ぶ要塞」の名で一世を風靡した傑作爆撃機である。

1933年、戦闘機よりも速い4発長距離爆撃機として設計が始められ、その第1号機は1935年7月28日、ボーイング299の名で初飛行した。4発爆撃機としては画期的な流線型の胴体、引込脚、可変ピッチ・プロペラ、流線型覆いをつけた銃座を採用し、「空飛ぶ要塞」の名にふさわしい斬新な外形を誇っていた。まさに世界航空技術史上に素晴らしい金字塔を打ち樹てた革新機である。

この試作1号機は、プラット&ホイットニ社のホーネット750馬力4基をとりつけていたが、続く増加試作のYB-17は、ライト社のサイクロン930馬力4基に強化され、さらにYB-17Aではターボ過給機つきサイクロン1,000馬力4基となり、当時の重爆撃機としては驚異の475km/時(高度7,620m)を発揮して、1938年アメリカ陸軍の次期主力長距離重爆撃機となることが決定した。

最初の生産型B-17Bは、1939年に完成し、折から勃発した第2次世界大戦により、さらに改造されたサイクロン1,200馬力4基のB-17Cが出現、その多くは援英爆撃機として欧州に送られた。このB-17Cに防弾燃料タンクをとりつけたのがB-17Dで、日米開戦当時、ハワイ、フィリピン、ジャワなどにも配置されていて、日本機とたたかった最初の「空の要塞」となり、その何機かは、日本戦闘機の奇襲にあって、地上で撃破あるいは捕獲された。

戦訓により改設計されたB-17Eは、垂直尾翼の前に大きな鱗(ひれ)をとりつけ、武装が強化されて、外形が一変した。このB-17Eは1942年に入ってから欧州と太平洋の両戦線で活躍を始め、強力な防弾装置と武装によって、とくに高空の空中戦に強い「空飛ぶ要塞」の面目を発揮した。

B-17Eは、ライトR-1820-65サイクロン1,200馬力4基、最大速度 510km/時(高度7,620m)、実用上昇限度 11,150m、航続距離 爆弾1,810kgで3,220km、爆弾なしで5,310km、12.7mm機関銃8挺、7.62mm機関銃1挺、長距離爆撃機とはいえ、高度7,000m以上の高空では、日本の零戦二型、隼一型などよりも速いといわれた。

日本軍に捕獲されたB-17DおよびB-17Eの各1機は、1942年に日の丸のマークをつけて、日本人パイロットによりテストされたが、その特徴あるメカニズムは、その後、日本海軍の陸上攻撃機「連山」を設計するときの参考資料になったといわれる。

B-17Eをもとにして、さらに武装と防弾装置を強化し、大量生産向きにしたのがB-17Fで、その1号機は1942年5月30日に初飛行した。E型にくらべて、機首爆撃照準席の前方窓の枠がなくなり、その上部に天測航法用のドームがついたほかは、外観上、ほとんどE型と変りがなく、後方から見た写真ではE型とF型の区別がつきにくい。

しかし内部構造では、防弾装置が全面的に強化されて全備重量が増加し、爆弾搭載量も2,700kgになった。その結果、速力と航続力が大幅に低下したのはいやむをえない。

B-17Fは、ボーイング社シヤトル工場で2,300機、ロッキード・ベカ社パーバーク工場で500機、ダグラス社ロングビーチ工場で600機、合計3,400機が生産され、1942年夏頃から活動を始めた。

1943年に入ってから、B-17Fで編成されたアメリカ第8空軍爆撃部隊の主力が、ドイツ本国の航空機工場に対して長距離爆撃を開始し、続いて第12空軍(のちに第15空軍)の各爆撃部隊がこの作戦に加わり、連合軍の爆撃戦力が急激に強化され、ここで戦局の逆転が明らかとなった。

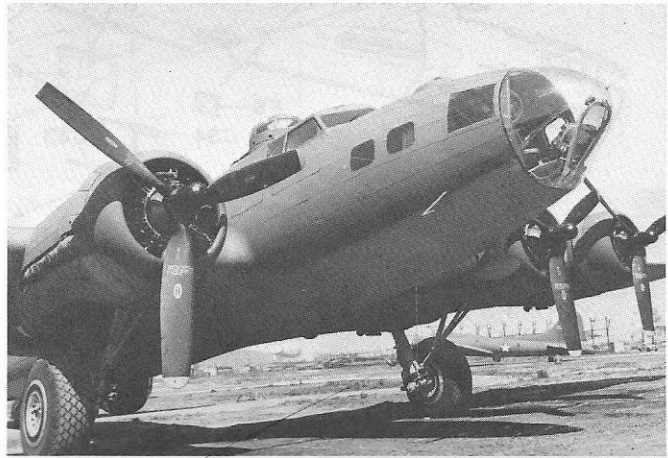
当時の連合軍の長距離爆撃機的主力には、ほかにB-24D/E、ハリファックス、ランカスターなどが続々整備され、これをP-38、P-47、P-51などの戦闘機が応援して、ドイツの戦力を根底から壊滅させる大作戦を展開した。以上のほか、少数のB-17Fはイギリス空軍の沿岸部隊に所属し、フォートレスIIの名称で対潜哨戒機として活躍し、海洋パトロールにも任務を果たすことができた。

しかし、ドイツ本国に侵入したB-17Fの損害は甚大で、ついに爆弾なしで、その分だけ機関銃をたくさん装備したB-17F改造の大型掩護戦闘機を試用することになった。これが約20機つくられたYB-40で、通常は14挺の12.7mm旋回機関銃をもつて、編隊の後尾について行って、背後から襲ってくる敵戦闘機を狙って撃ちることになっていた。しかし実際には効果があがらず、やがてP-38、P-47、P-51などの航続力改善と、味方戦闘機基地の前進によって、連合軍の爆撃作戦は次第に有利に展開された。

B-17Fのデータは、乗員 10名、ライトR-1820-97サイクロン空冷式星型9気筒 1,200馬力4基、全幅 31.62m、全長 22.78m、主翼面積 131.9m<sup>2</sup>、全備重量 24,948kg、最大全備重量 25,628kg、最大速度 481km/時(高度7,620m)、巡航速度 322km/時、着陸速度 145km/時、上昇時間 高度6,100mまで25分42秒、実用上昇限度 11,430m、航続距離 爆弾2,720kgで2,100km、爆弾なしで4,630km、最大爆弾搭載量 4,540kg、7.62mm機関銃1~3挺(機首)、12.7mm機関銃8挺(上部銃塔2、両側方各1、腹部銃塔2、尾部銃塔2)。(解説:野沢 正)

## 《B-17の設計にあたって》

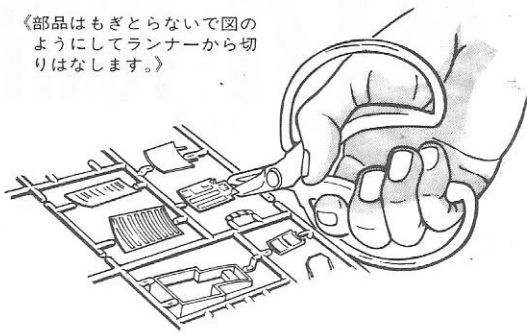
写真を見ながら、ふとこの飛行機は鳥ではなくトンボだなと思いました。夏の空に舞う赤トンボではなく鬼ヤンマと呼ばれる大型のトンボです。体が大きく、すごく重そうに感じられますが、けっこう早くすいすいと飛び回っている姿を思い出しました。そしてその飛び方がこの飛行機と同じだなと感じられたのです。あなたはどんなイメージを持っていましたか。さてそんな事を思いながら設計に入ったのですが、設計に入る前の資料及び部品分割等整理しなければならない事が多く早くもアップ、アップの低空飛行の連続です。高度0.1m、シンドイです。問題その1. それは透明部品が多いということです。この簡単なことが大きな問題となって最後まで尾を引く事になってしまいました。組みやすさを目的の一つとしてある以上、部品点数の増加は一要因となります。この為見えなくなる内部の表現は最少限度必要な部分のみとなりました。問題その2. プロペラを装着する方法についてでした。この飛行機のプロペラの形状はサnderボルトのプロペラに似ています。スピナーがないのは合わせの方法がさがされてしまいます。ここに新しい方法を取り入れる様に努力したのですが、時間切れのために従来通りの方法となってしまい残念です。問題その3. 各動力銃座を可動とするかしらないか。これはすべて部品分割線上に位置するためにおこる問題でした。組み込む時の方法がないので一部のみ可動とし、残りは接着又はハメ込みの状態にする様にしました。すべて大型機は説明できないような問題が一つ所は出てくる様です。こんな調子で作業を進めて行き、脚支柱、排気タービン等よりよい方法と思われる方法を取入れながらの悪戦苦闘の結果私たちの作業、飛行はどうか降落せず無事超低空飛行を終えたようです。この一見、鬼ヤンマの様な大きな図体をした飛行機のどこに重点を置くか、非常に苦労しましたが必然的にトンボの目玉にあたる部分に努力が集中されたような結果となってしまいました。後部にも手を抜かず前部と同じ様努力したつもりではありますが、どうにもしようがないと言った感じです。それでもこの飛行機の持っている特色を生かしたつもりですがどの様に感じていたかったですか。どうか尻切れトンボとなってしまいましたでしたが、あなたの高度感覚を生かしてカラフルな色彩を駆使したあなただけの機体に作り上げて下さい。



## 《くみだてるまえに》

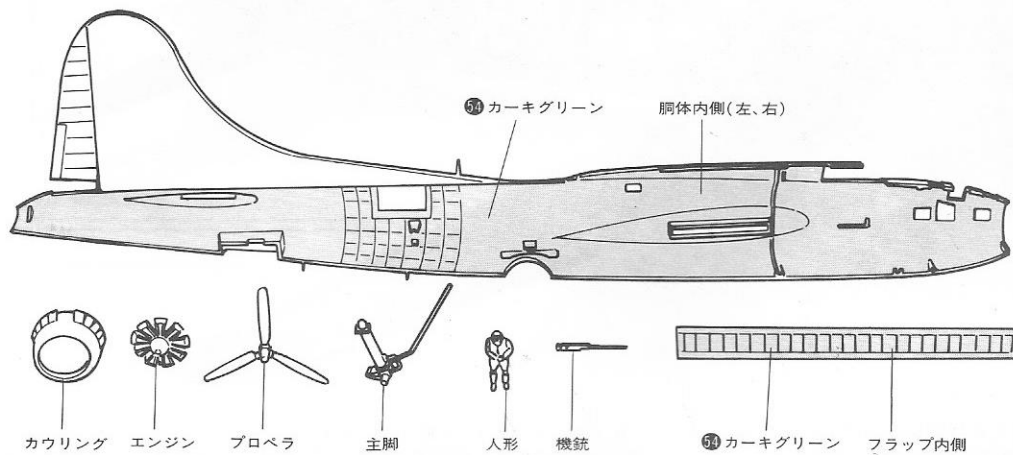
- 説明書を一度全部読んでから、指示に従って製作してください。
- 部品をランナーから切りはなす時はニッパー又はカッターを使ってください。
- 接着剤は、組み立てる部品の両方に少しずつ塗って接着してください。
- このキットは二種類の塗装例があります。好みの機体を選んで組み立ててください。

《部品はもぎとらないで図のようにしてランナーから切りはなします。》



## 1 組み立て前の塗装

■ 各部品を、ページの塗装指示によってあらかじめ塗装して下さい。



部品を取り出した空袋は幼児が被ったりしないように破り捨ててください。

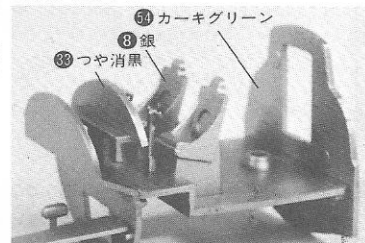
### ■ 組み立て前の塗装

塗装の解説ページをはじめに読んで下さい。好みの塗装例を選んだら、機体内部等、必要な部品の塗装を組み立てる前にすまして下さい。

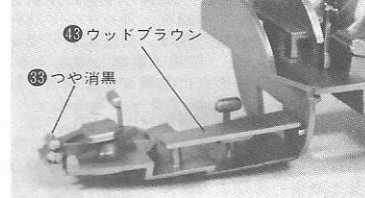
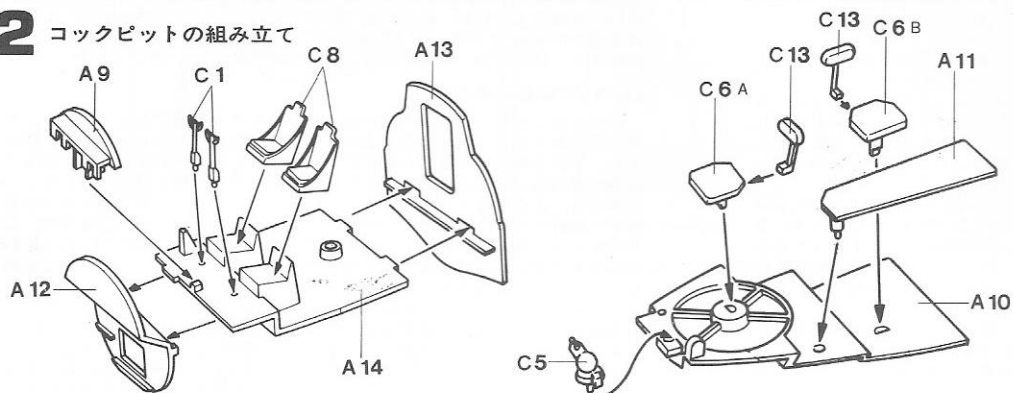
### ■ コックピットの組み立て

操縦席と、照準席とを組み立てます。シート等小さな部品の塗装は下の写真を参考に塗装して下さい。

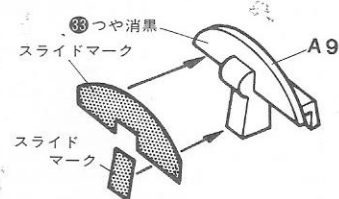
#### コックピット A



## 2 コックピットの組み立て

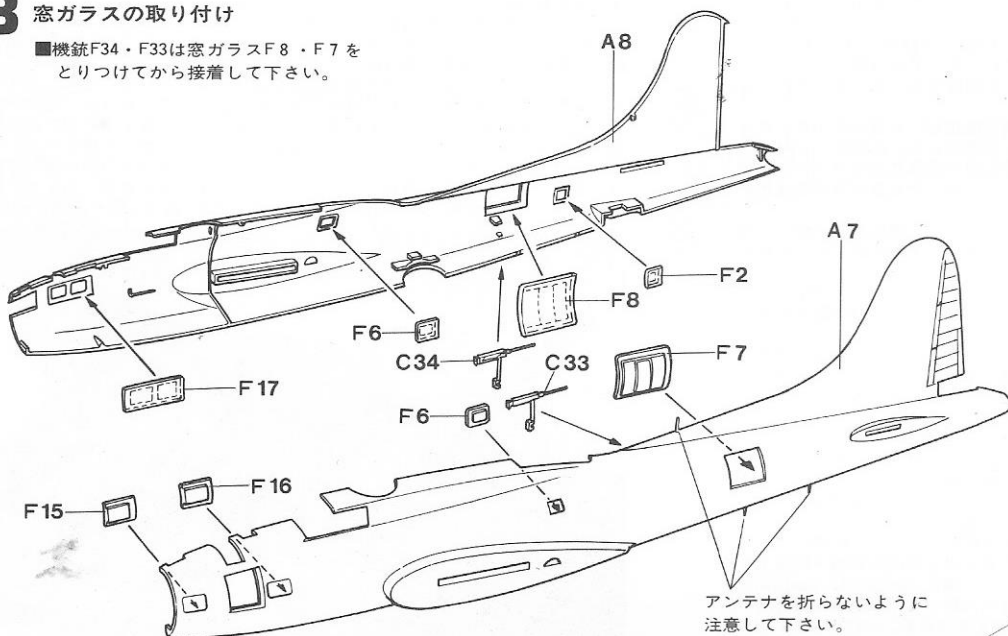


### ■ スライドマークをはります。



## 3 窓ガラスの取り付け

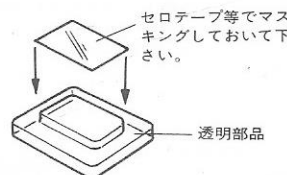
■ 機銃F34・F33は窓ガラスF8・F7をとりつけてから接着して下さい。



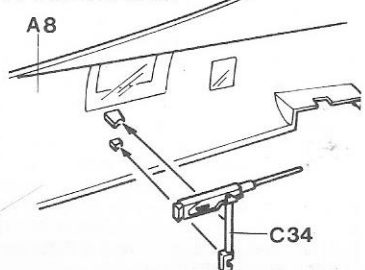
● デカールは台紙ごとのもりでって下さい。

### ■ 窓ガラスの取り付け

胴体内側はあらかじめ機体内部色で塗り窓ガラスを接着します。外側に出る部分はセロテープ等でマスキングをしておくと機体の塗装に便利です。

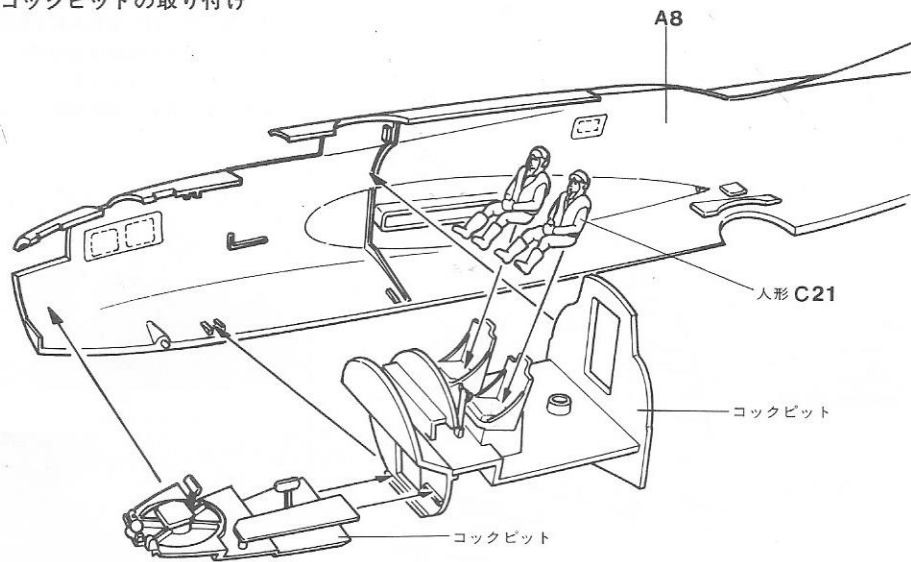


### ■ 機銃の取り付け方



● 反対側の胴体にもとりつけて下さい。

## 4 コックピットの取り付け



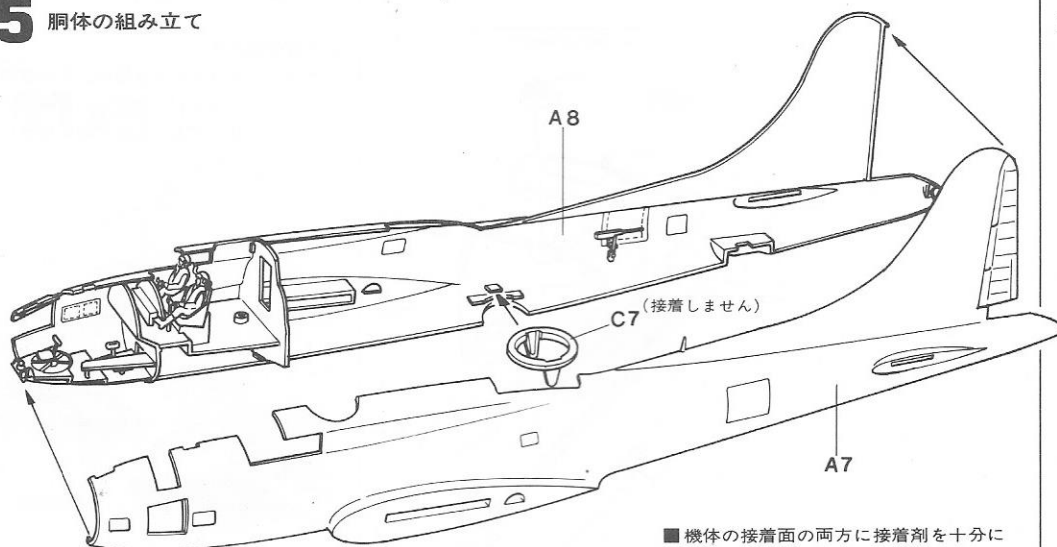
### ■ コックピットの取り付け

操縦席と照準席を接着しながら機体に取り付けます。あらかじめ塗装してある人形もせて下さい。

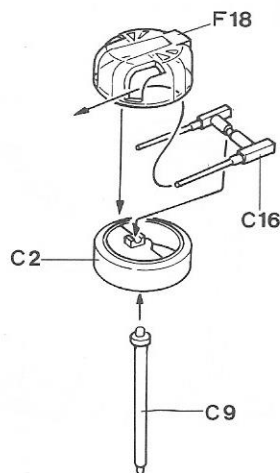
### ■ 人形の塗装



## 5 胴体の組み立て

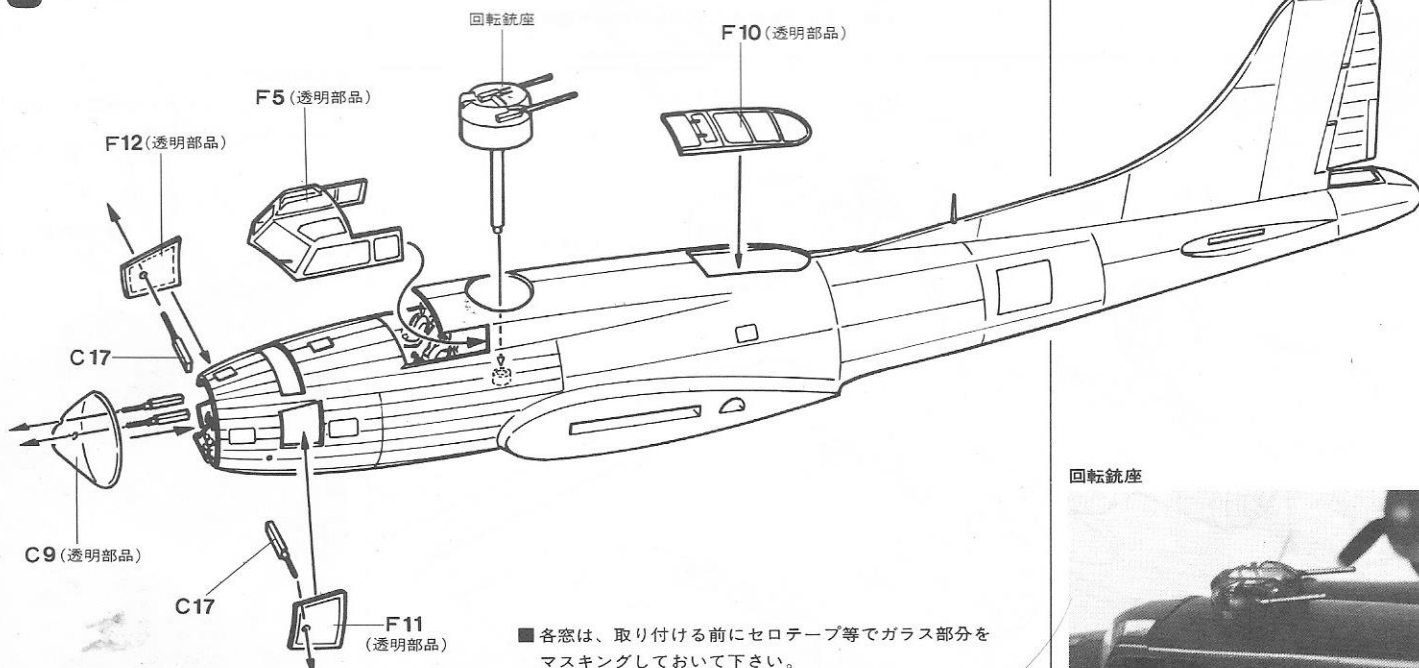


### ■ 回転銃座の組み立て



■ 機体の接着面の両方に接着剤を十分につけてはり合せて下さい。乾くまでセロテープ等でとめておいて下さい。

## 6 透明部品の取り付け



### ■ 透明部品のとりつけ

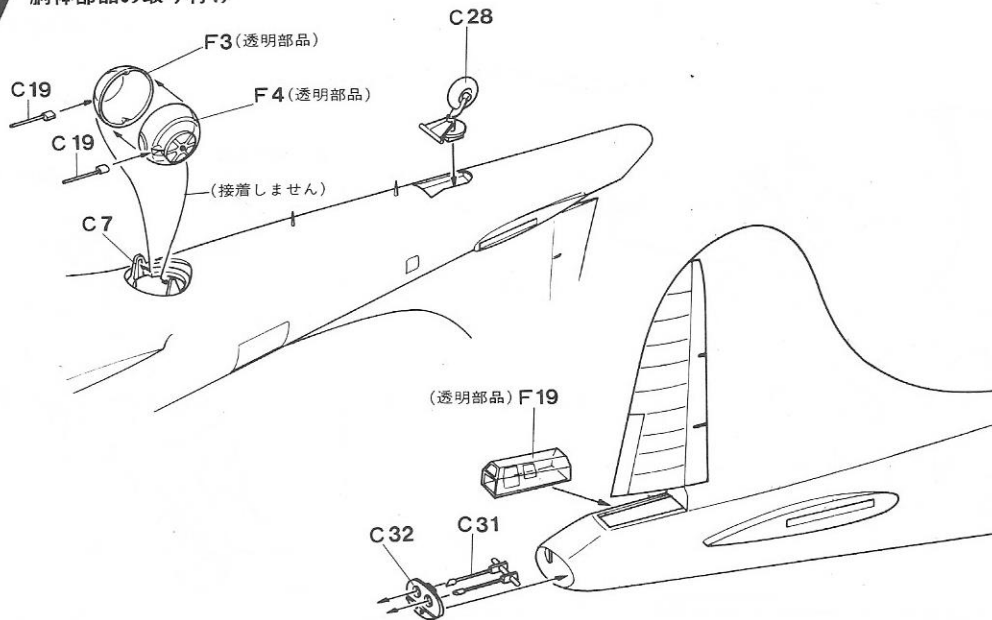
■ 各窓は、取り付ける前にセロテープ等でガラス部分をマスキングしておいて下さい。  
■ 上部回転銃座は接着してもかまいません。

回転銃座



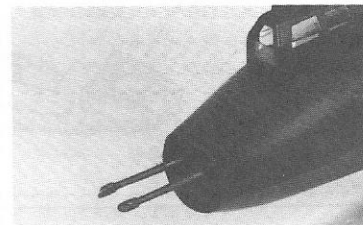
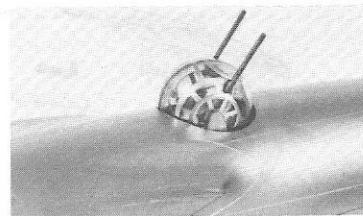


## 7 胴体部品の取り付け

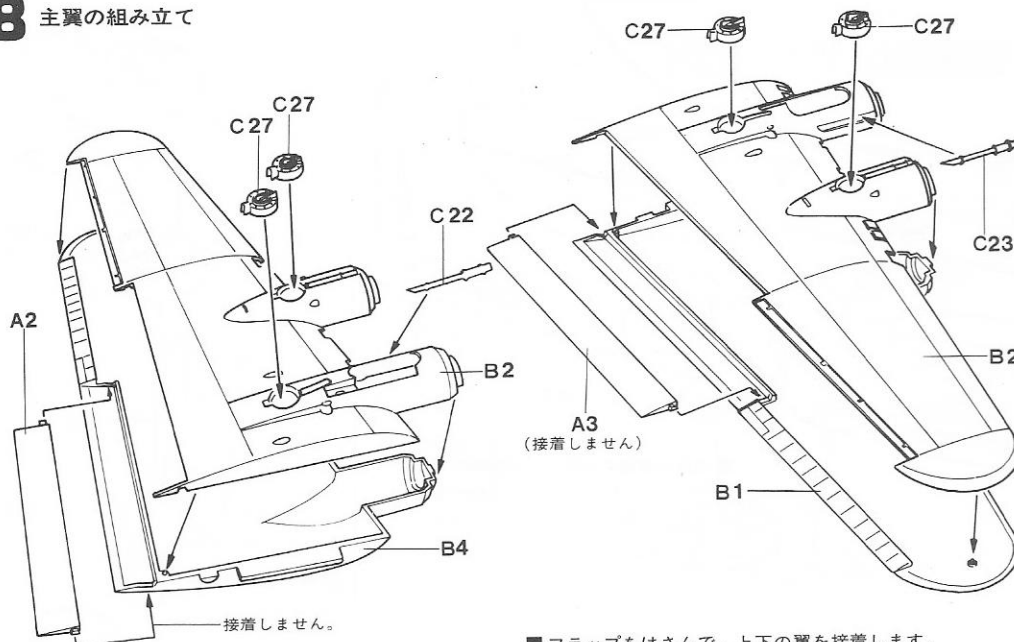


### ■ 胴体部品の取り付け

F 3、F 4の回転銃座を接着した後に胴体内部に取り付けてあん C 7にはめこみます。この回転銃座は左右360°、前後180°に動かすことができます。後部機銃の銃身 C 31は接着しません。

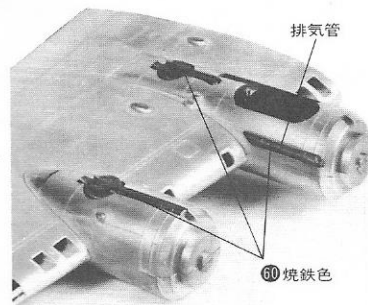


## 8 主翼の組み立て



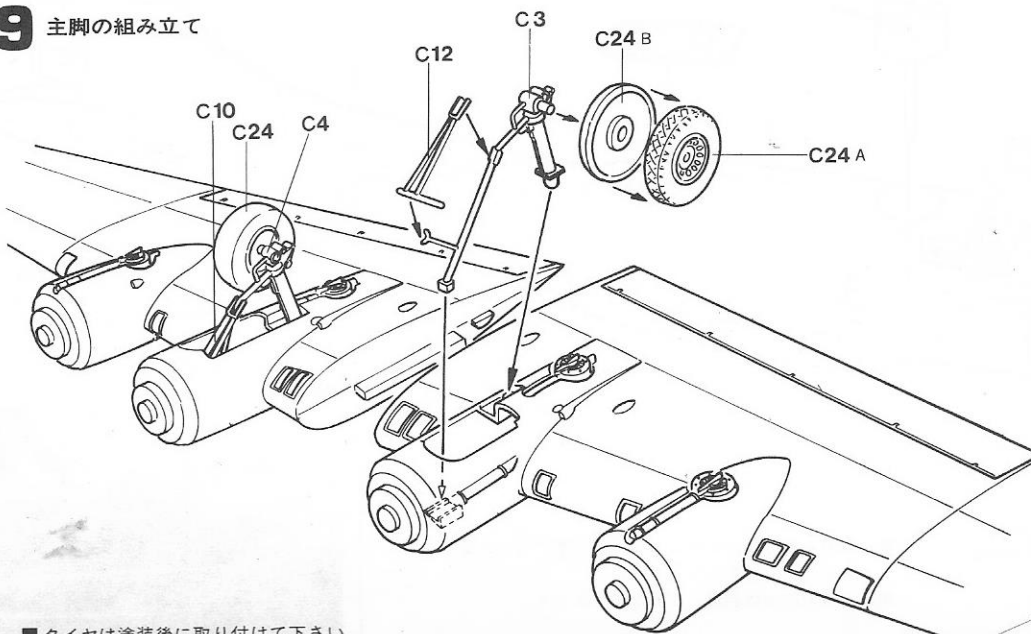
### ■ 主翼の組み立て

フラップをはさんで主翼の上下を接着して下さい。フラップが閉じた状態にする方は、フラップも、主翼下部に接着して下さい。



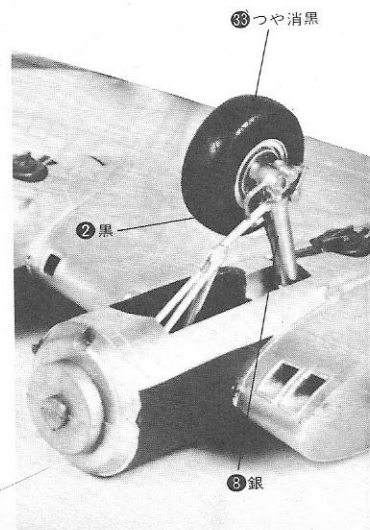
■ フラップをはさんで、上下の翼を接着します。

## 9 主脚の組み立て



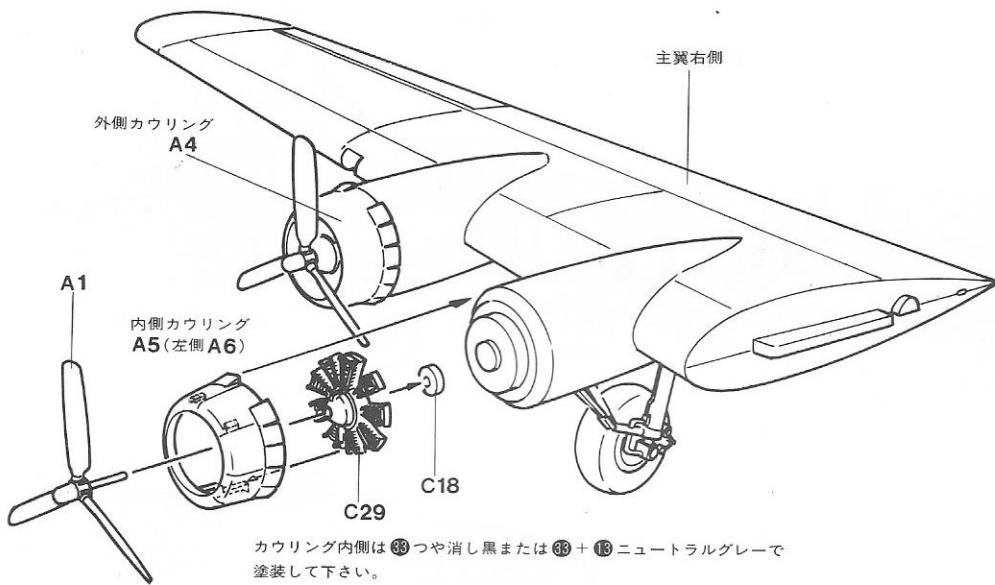
### ■ 主脚の組み立て

C 24 A Bは、あらかじめ接着して塗装した後に取り付けて下さい。



# 10 エンジン・プロペラの組み立て

■ 左側主翼も同じように組み立てて下さい。

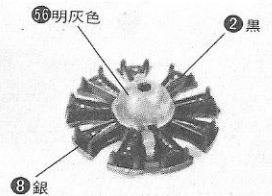
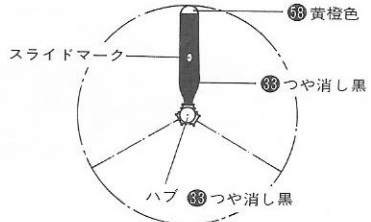


カウリング内側は ③ つや消し黒または ③ + ⑩ ニュートラルグレーで塗装して下さい。

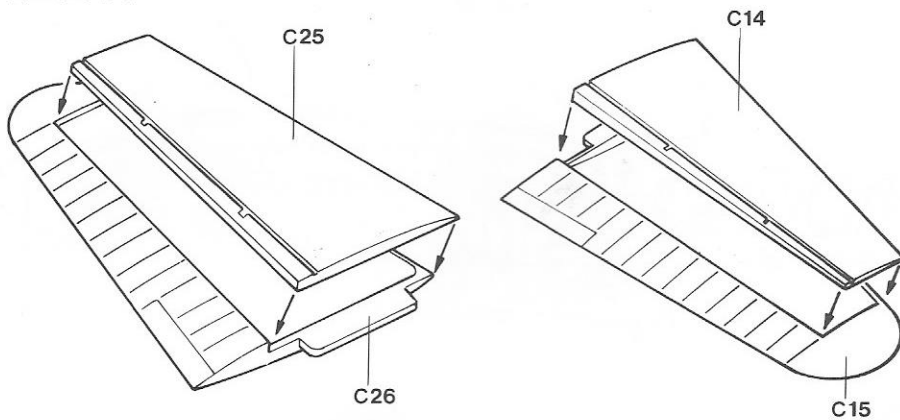
■ プロペラは回転するように接着して下さい。

■ エンジン・プロペラの組み立て  
プロペラ・カウリング・エンジンは、あらかじめ塗装した後に組み立てて下さい。カウリングは翼の外側用と内側用がありますから、注意して下さい。左翼も同じように組み立てて下さい。

■ プロペラ・エンジンの塗装

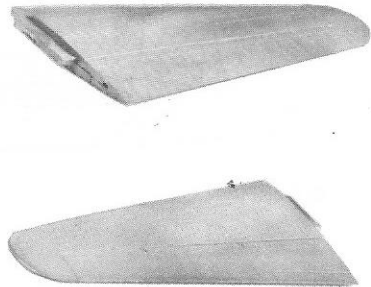


# 11 翼の取り付け

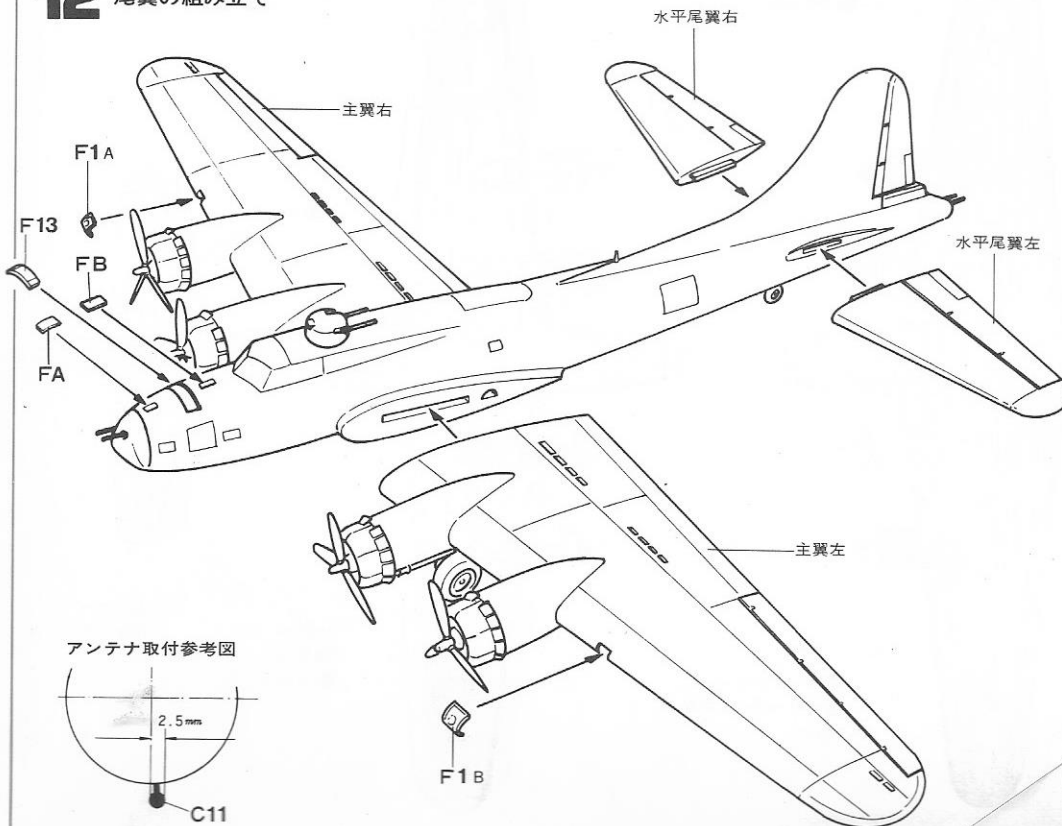


■ 尾翼の組み立て

尾翼の左右に注意して図のように接着して下さい。

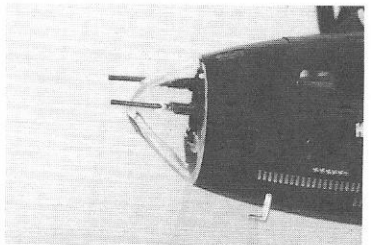


# 12 尾翼の組み立て



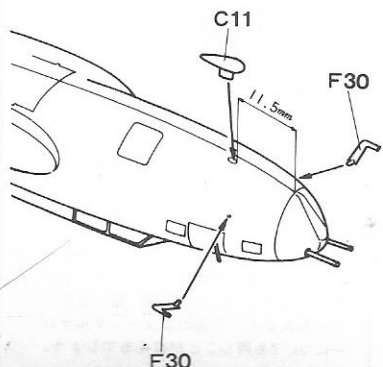
■ 翼の取り付け

完成した胴体に翼を取り付けて下さい。アンテナや小さな透明部品は機体の塗装後に取り付けるとよいでしょう。



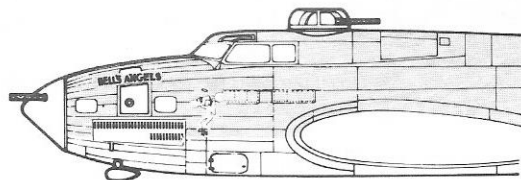
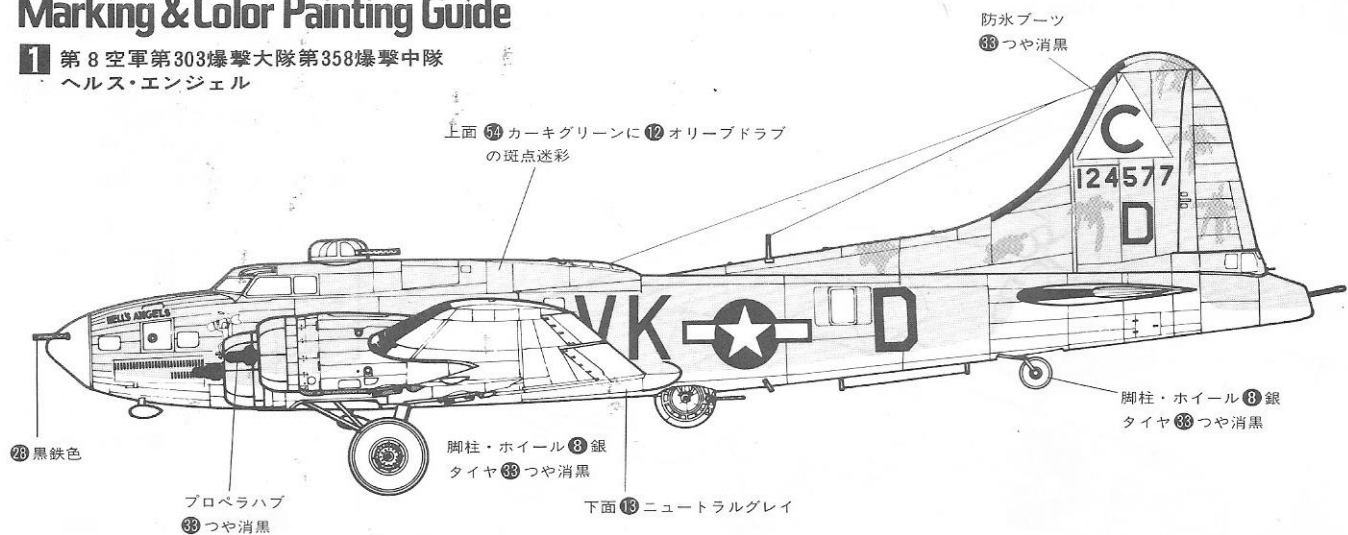
■ アンテナの取り付け

アンテナの角度は、左の図を参考にして下さい。

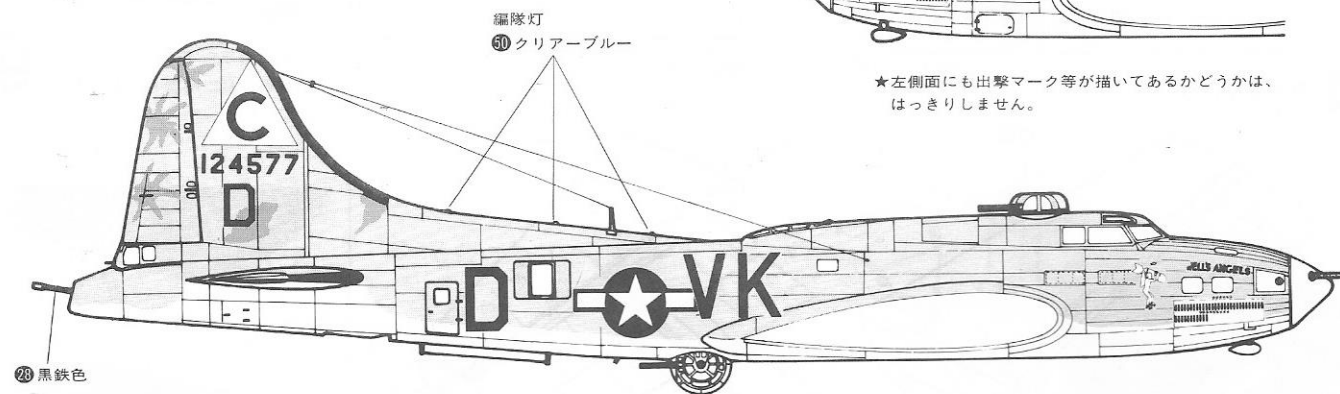


# Marking & Color Painting Guide

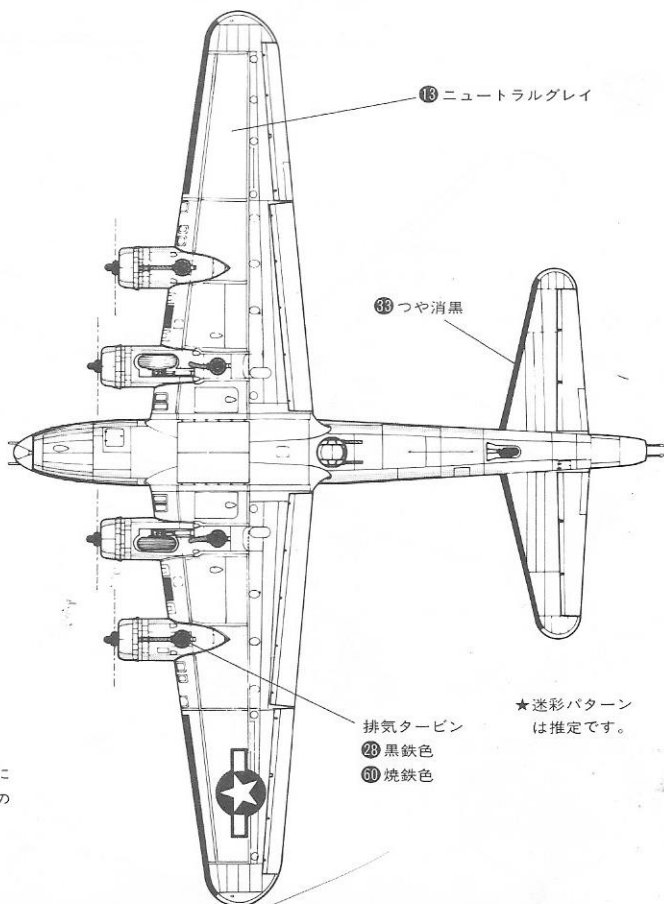
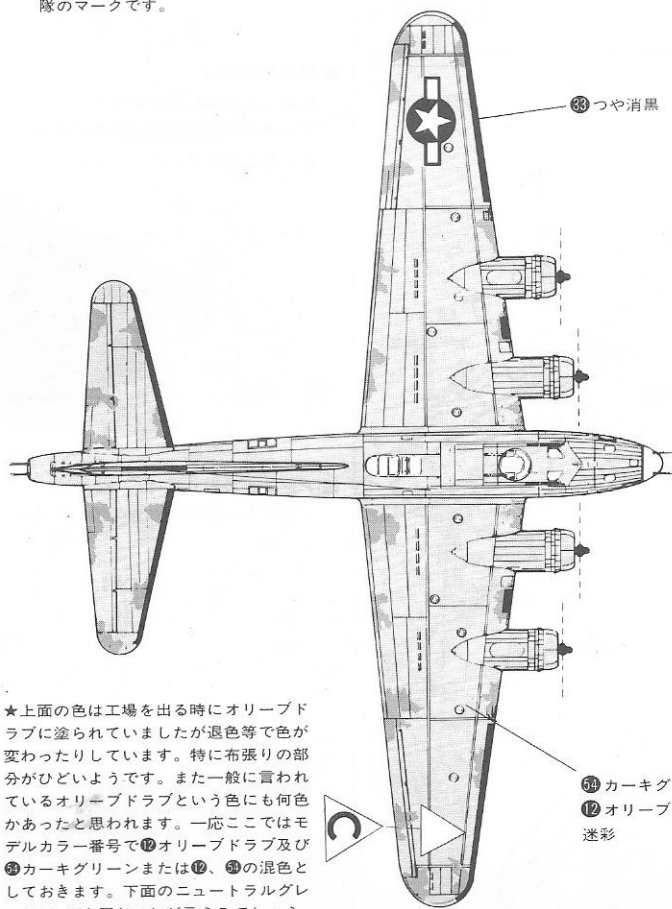
**I** 第8空軍第303爆撃大隊第358爆撃中隊  
ヘルス・エンジェル



★左側面にも出撃マーク等が描いてあるかどうかは、はっきりしません。



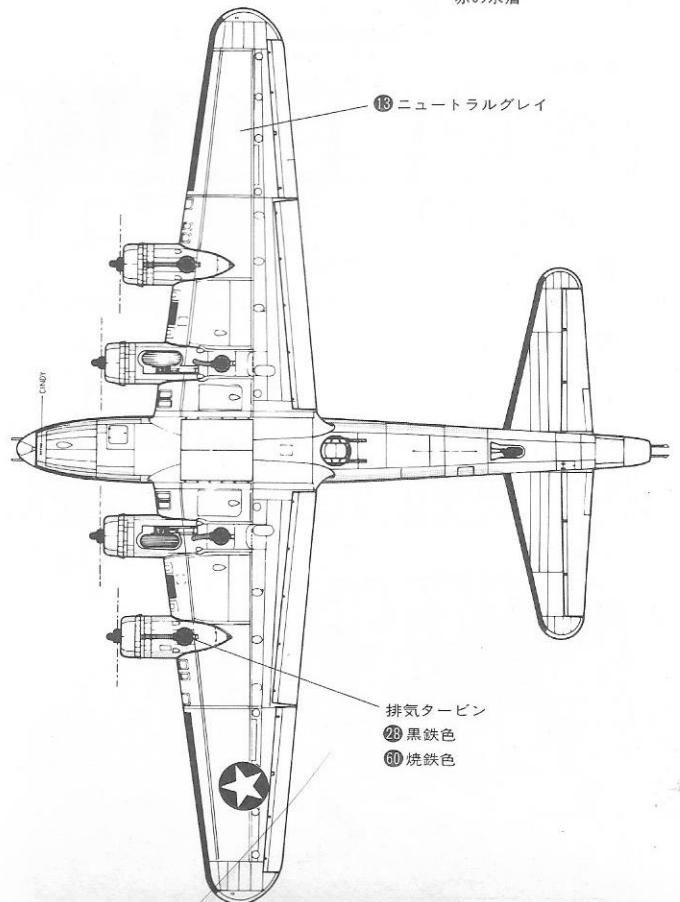
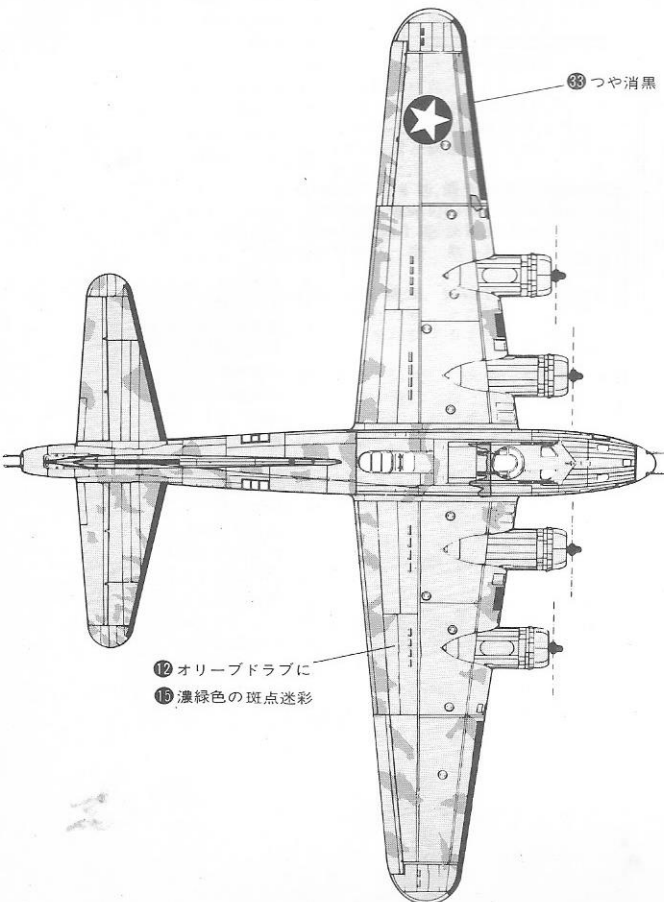
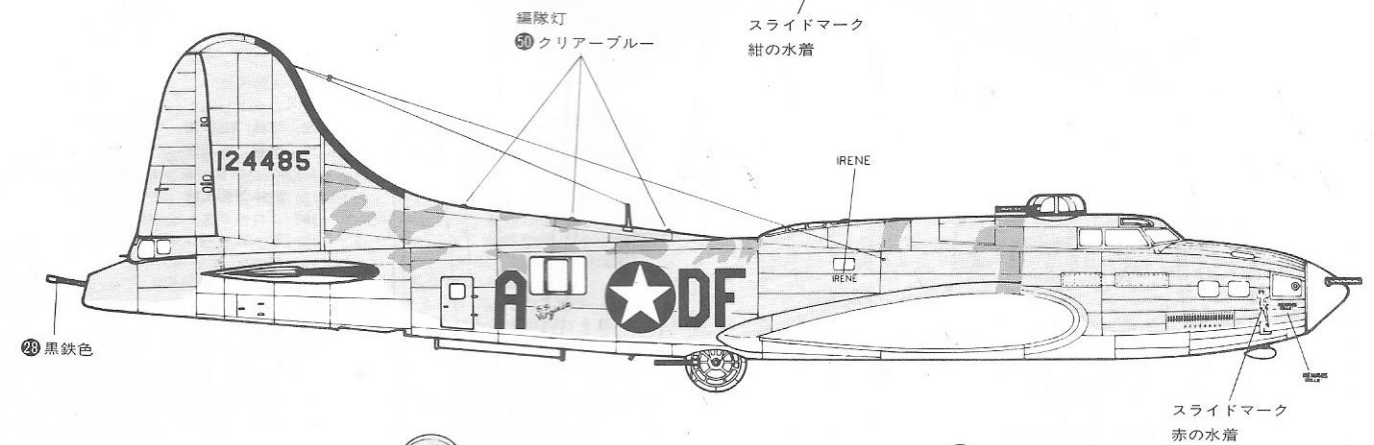
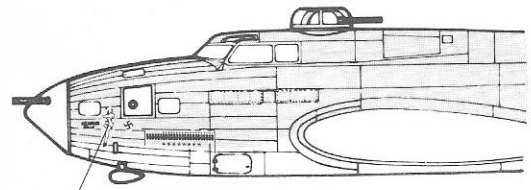
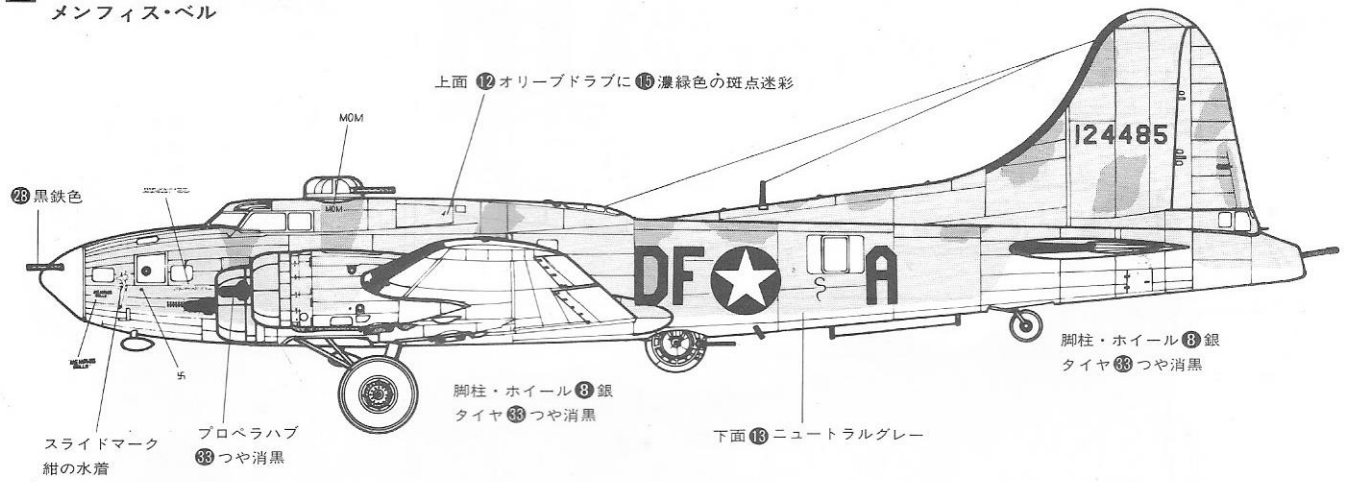
★三角の識別マークの上に  
Cの大隊マークをはって  
下さい。Cは第303爆撃大  
隊のマークです。



★上面の色は工場を出る時にオリブドラブに塗られていましたが退色等で色が変わったりしています。特に布張りの部分がひどいようです。また一般に言われているオリブドラブという色にも何色かあったと思われます。一応ここではモデルカラー番号で⑫オリブドラブ及び⑬カーキグリーンまたは⑫、⑬の混色としておきます。下面のニュートラルグレイについても同じことが言えるでしょう。

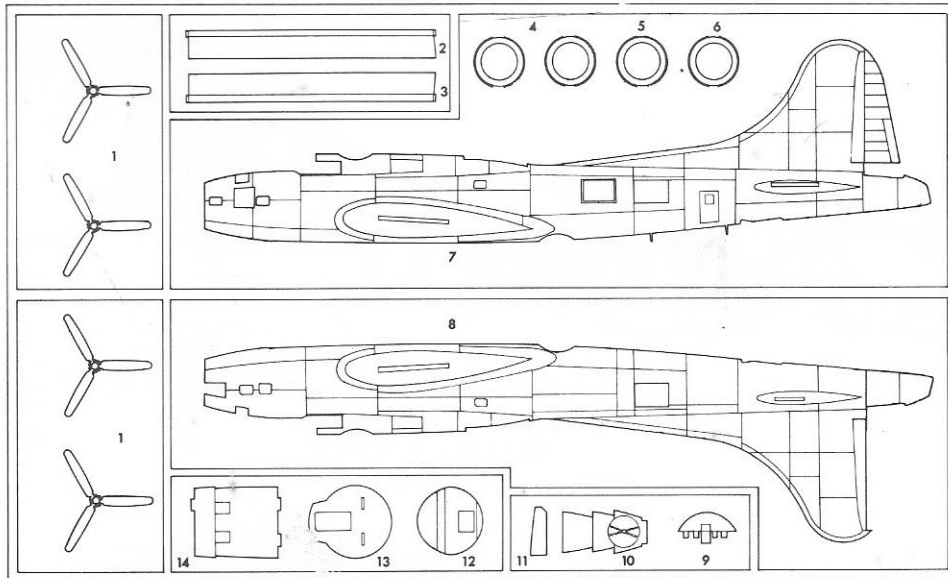
★迷彩パターンは推定です。

2 第8空軍第91爆撃大隊第324爆撃中隊  
メンフィス・ベル

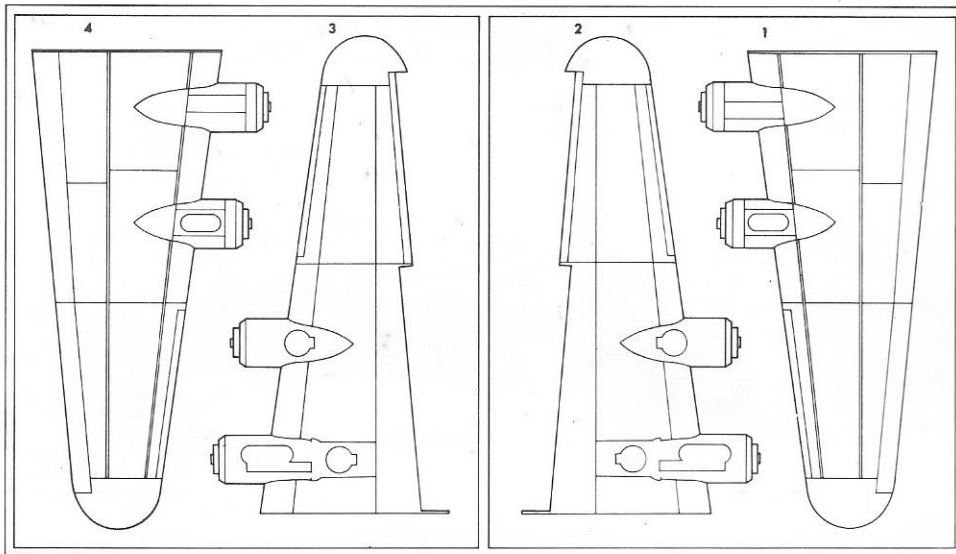




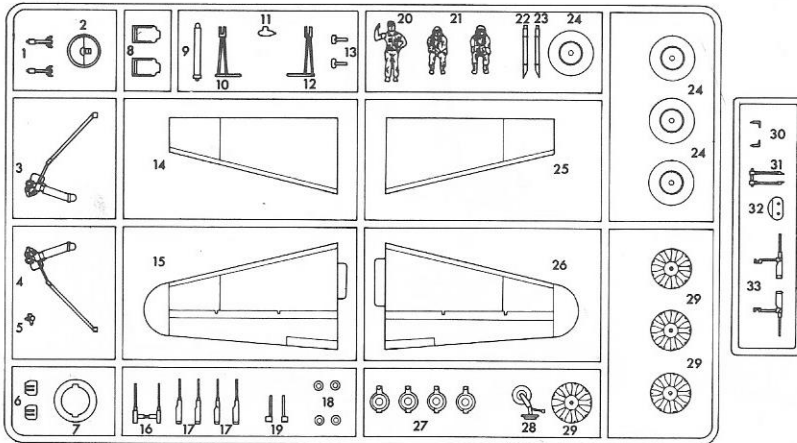
〈A 部品〉



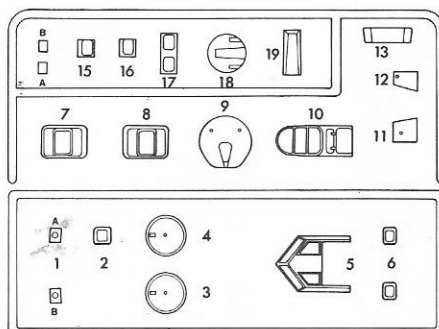
〈B 部品〉



〈C 部品〉



〈F 部品〉



《部品番号及び部品名》

A 部品

1. プロペラ 4ケ
2. フラップ 左
3. フラップ 右
4. カウリング 外側 2ケ
5. カウリング 右内側
6. カウリング 左内側
7. 胴体 左
8. 胴体 右
9. 計器板
10. 爆撃手席床板
11. 航法士机
12. バルクヘッド A
13. バルクヘッド B
14. 操縦士席床板

B 部品

1. 主翼 左上面
2. 主翼 右下面
3. 主翼 左下面
4. 主翼 右上面

C 部品

1. 操縦桿 2ケ
2. トップターレットベース
3. 主脚 右
4. 主脚 左
5. 爆弾照準器
- 6A 爆撃手席
- 6B 航法士席
7. ボトムターレットベース
8. 操縦士席 2ケ
9. トップターレット支柱
10. 主脚支柱
11. 下部アンテナ
12. 主脚支柱
13. ヘッドレスト 2ケ
14. 尾翼 左下面
15. 尾翼 左上面
16. トップターレット機銃
17. 胴体側面機銃 4ケ
18. プロペラストッパー 4ケ
19. ボトムターレット機銃 2ケ
20. 整備兵
21. パイロット 2ケ
22. 排気管 右
23. 排気管 左
- 24A 主車輪 2ケ
- 24B 主車輪 2ケ
25. 尾翼 右下面
26. 尾翼 右上面
27. 排気タービン 4ケ
28. 尾輪
29. エンジン 4ケ
30. ビトー管 2ケ
31. 尾部機銃
32. 尾部銃座部品
33. 後部胴体機銃 2ケ

F 部品

1. 前照灯 A,B各1
2. 後部昇降ドア用マド
3. ボトムターレット
4. ボトムターレット
5. キャノピー
6. 通信士マド 2ケ
7. 側面銃座
8. 側面銃座
9. 爆撃手キャノピー
10. 通信士キャノピー
11. 機首側面銃座マド
12. 機首側面銃座マド
13. 機首上部マド A
- A. 機首上部マド B
- B. 機首上部マド C
15. 機首側面マド A
16. 機首側面マド B
17. 機首側面マド C
18. トップターレット
19. 尾部銃座キャノピー



# B-17F FLYING FORTRESS *Memphis Belle*

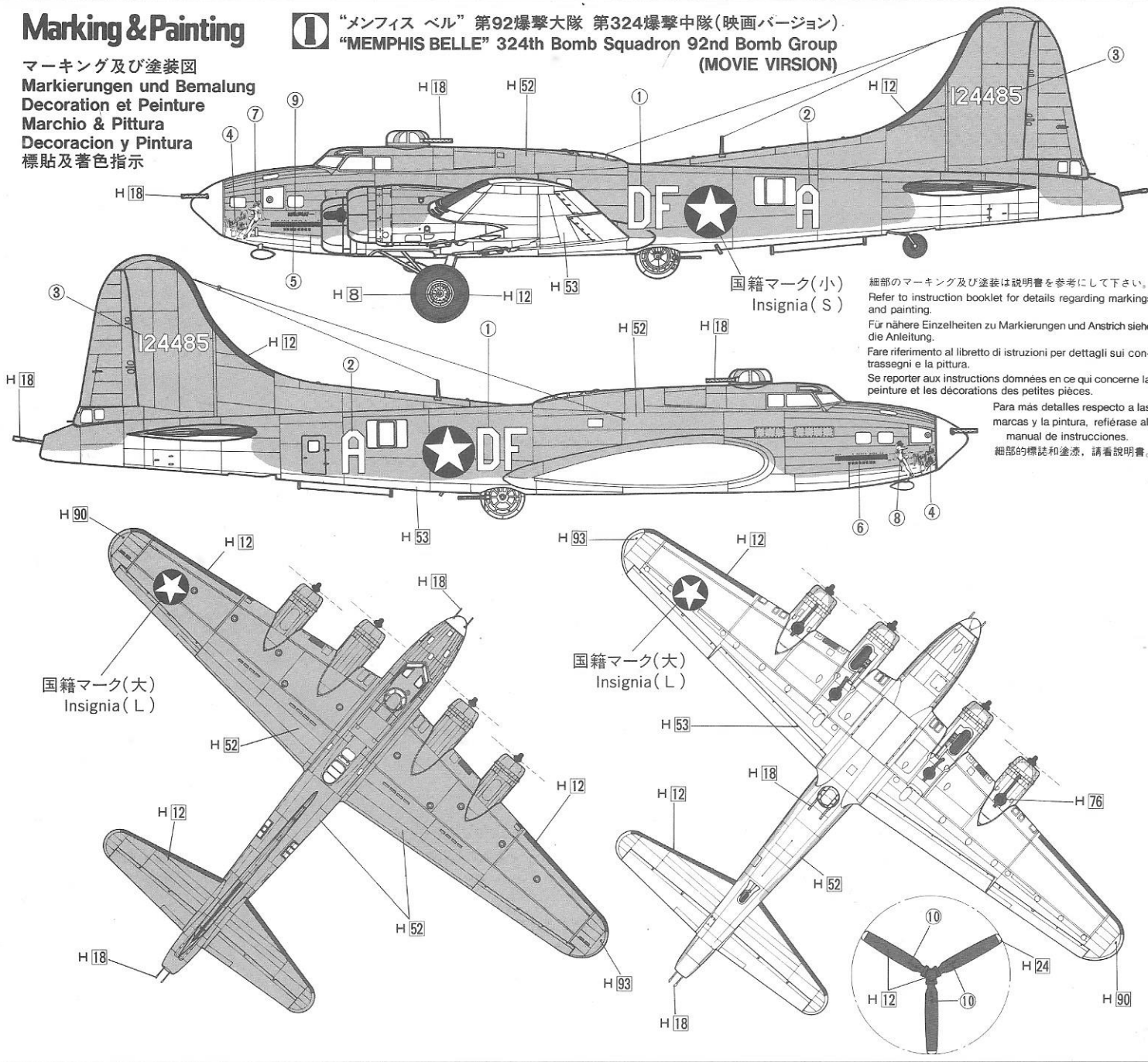


MS4 1:72 B-17F フライング フォートレス 'メンフィス' ベル

## Marking & Painting

マーキング及び塗装図  
 Markierungen und Bemalung  
 Decoration et Peinture  
 Marchio & Pittura  
 Decoracion y Pintura  
 標貼及著色指示

① “メンフィス ベル” 第92爆撃大隊 第324爆撃中隊 (映画バージョン)  
 “MEMPHIS BELLE” 324th Bomb Squadron 92nd Bomb Group  
 (MOVIE VERSION)



細部のマーキング及び塗装は説明書を参考して下さい。  
 Refer to instruction booklet for details regarding markings and painting.  
 Für nähere Einzelheiten zu Markierungen und Anstrich siehe die Anleitung.  
 Fare riferimento al libretto di istruzioni per dettagli sui contrassegni e la pittura.  
 Se reporter aux instructions données en ce qui concerne la peinture et les décorations des petites pièces.  
 Para más detalles respecto a las marcas y la pintura, refiérase al manual de instrucciones.  
 細部の標貼和塗漆，請看說明書。

モデルカラー	H 2 2	ブラック	BLACK	SCHWARZ	NOIR	NERO	NEGRO	黒色
③	H 8 8	シルバー	SILVER	SILBER	ARGENT	ARGENTO	PLATA	銀色
⑥	H 12 88	つや消しブラック	FLAT BLACK	MATTSCHWARZ	NOIR MAT	NERO OPACO	NEGRO MATE	啞黒色
⑭	H 18 20	黒鉄色	STEEL	STAHL	ACIER	ACCIAIO	ACERO	黒鐵色
⑮	H 24 80	オレンジイエロー	ORANGE YELLO	GELBORANGE	JAUNE-ORANGE	GIALLO ARANCIO	ANARILLO-NARANJA	橙黄色
⑰	H 36 15	ダークグリーン	DARK GREEN	DUNKEL GRÜN	VERT FONCÉ	VERDE SCURO	VERDE OSCURO	深緑色
⑳	H 44 61	はだ色	FLESH	FLEISCHFARBE	CHAIR	COLOR CARNE	CARNE	肌肉色
㉑	H 47 81	レッドブラウン	RED BROWN	ROTBRAUN	MARRON ROUGE	MARRONE ROSSICCO	MARRON ROJO	紅褐色
㉒	H 52 12	オリーブドラブ(1)	OLIVE DRAB (1)	OLIVE DRAB (1)	OLIVE DRAB (1)	OLIVA SBIADITO (1)	OLIVA OSCURO (1)	橄欖綠色(1)
㉓	H 53 16	ニュートラルグレイ	NEUTRAL GRAY	NEUTRAL GRAY	NEUTRAL GRAY	GRIGIO NEUTRO	GRIS NEUTRO	天然灰色
㉔	H 62 66	明灰白色(2)	IJA GRAY	IJA GRAU	GRIS IJA	GRIGIO IJA	GRIS IJA	IJA 淺灰色
㉕	H 63 67	青竹色	METALLIC BLUE GREEN	BLAUGRÜN, METALLISCH	VERT-BLEU MÉTALLIQUE	VERDE BLU METALLICO	VERDE AZUL METALLICO	藍綠色
㉖	H 76 61	焼鉄色	BURNT IRON	GEBER, EISEN	FER BRULÉ	FERRO BRUCIATO	HIERRO BRUNIDO	燒鐵色
㉗	H 80 54	カーキグリーン	KHAKI GREEN	KHAKIGRÜN	VERT KHAKI	VERDE KAKI	VERDE KAKI	碎鐵綠色
㉘	H 90 47	クリアーレッド	CLEAR RED	ROT, REIN	ROUGE CLAIR	ROSSO CHIARO	ROJO CLARO	透明紅色
㉙	H 93 50	クリアーブルー	CLEAR BLUE	BLAU, REIN	BLEU CLAIR	BLU CHIARO	AZUL CLARO	透明藍色

塗料指定のH□はGunze産業・水性ホビーカラー、■はMr.カラーの番号です。このキットには接着剤は入っていませんので別に求めください。  
 H□ in painting indication is the number of Gunze Sangyo Aqueous Hobby Color, while ■ is that of Mr. Color. Glue is not included in this kit.  
 H□ bei Bemalungshinweisen ist die Nummer der Aqueous-Hobby-Color von Gunze Sangyo, während ■ den Ton der Farberie Mr. Color anzeigt. Im Bausatz ist kein Klebstoff enthalten.  
 Sur le guide de peinture, H□ correspond au numéro de couleur GUNZE SANGYO AQUEOUS HOBBY COLOR, alors que ■ correspond à Mr. COLOR. La colle n'est pas fournie dans ce kit.  
 H□ nella indicazione della pittura è il numero della Gunze Sangyo del colore ad acqua per Hobby, mentre ■ è quello di Mr. Color. La colla non è inclusa nella scatola di montaggio.  
 H□ en indicaciones de pintado. Este es el número de Gunze Sangyo Aqueous Hobby Color, mientras ■ es el de Mr. Color. El pegamento no está incluido en el kit.  
 H□這個著色指示是代表都是出品水性模型漆的編號，而■則代表都是出品樹脂系模型漆的編號，這份套裝並沒有包括膠水。

CAUTION: NOT SUITABLE FOR CHILDREN UNDER 3 YEARS. CONTAINS SMALL PARTS.  
 ATTENTION: CE PRODUIT NE CONVIENT PAS A UN ENFANT DE MOINS DE 36 MOIS, EN RAISON DES PIÈCES DE PETITE DIMENSION CONTENUES.  
 NICHT FÜR KINDER UNTER 36 MONATEN ENTHÄLT KLEINE TEILE.  
 榊長谷川製作所 静岡県焼津市八幡1193の2 千425 TEL. (054)628-8241 HASEGAWA SEISAKUSHO CO., LTD./1193-2 Yagusu, Yaizu, Shizuoka, 425 Japan. © PRINTED IN JAPAN. 1991.1 (N)

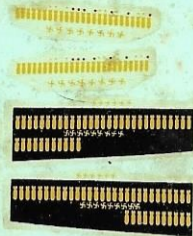
ATTENZIONE: PRODOTTO NON ADATTO AI BAMBINI DI ETÀ INFERIORE AI 36 MESI. CONTIENE PICCOLE PARTI.  
 ATTENTIE: NIET GESCHIKT VOOR KINDEREN TOT 4 JAAR. BEBAT KLEINE ONDERDELEN.  
 ATENÇÃO: IMPRÓPRIO PARA CRIANÇAS COM MENOS DE 3 ANOS. CONTÉM PEÇAS PEQUENAS.

ATENCIÓN: NO ES CONVENIENTE PARA NIÑOS MENORES DE 3 AÑOS. CONTIENE PIEZAS PEQUEÑAS.  
 FORSIGTIG! IKKE EGNET TIL BØRN SOM ER MINDRE END 3 ÅR. INDEHOLDER SMÅ DELE.  
 ΠΡΟΣΟΧΗ: ΚΑΤΑΛΛΗΛΟ ΓΙΑ ΠΑΙΔΙΑ ΑΝΩ ΤΩΝ ΤΡΙΩΝ ΕΤΩΝ ΠΕΡΙΞΕΙ ΜΙΚΡΑ ΤΕΜΑΧΙΑ

VKD C C C

VKD DD

124485



DF A 124485

124577



Virginia

IRENE

CINDY

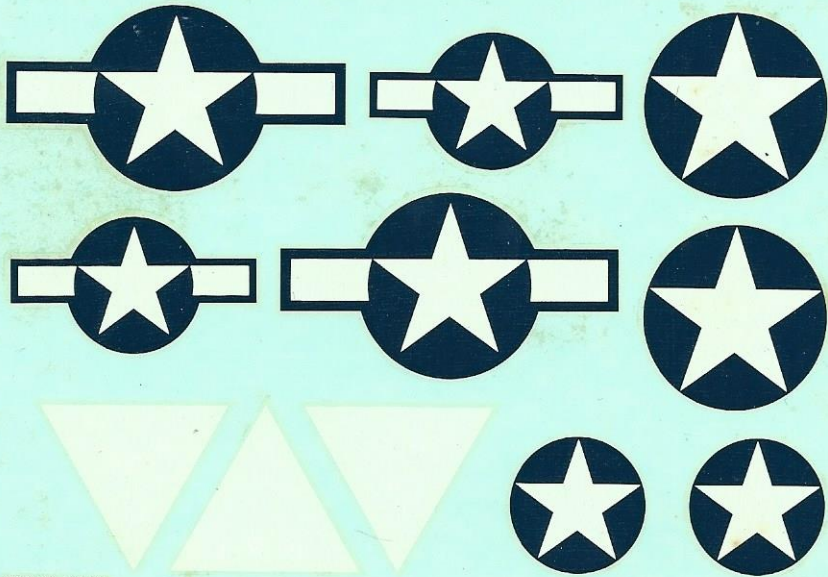
DF A 124577



MOM

FORCES LINA





MADE IN JAPAN

DF ①

②

A

③

124485

*Memphis Belle*

④

124485

*Memphis Belle*

DF ①

②

A

⑤



⑦

⑥



⑧

⑨

⑩

MEMPHIS BELLE



MS4 1/72 B-17F "MEMPHIS BELLE"  
B-17F "メンフィス ベル"



Hobby kits

1991.2  
MADE IN JAPAN